

放射化分析研究会会員各位

~~~~~

京都大学原子炉実験所専門研究会

「京大炉(KUR)における総合的微量元素計測システムの構築と応用」のお知らせ

~~~~~

京都大学原子炉実験所専門研究会を以下の要領で開催します。

京都大学原子炉実験所専門研究会 「京大炉(KUR)における総合的微量元素計測システムの構築と応用」

日時：2010年1月26日(火) 9:00 - 17:30頃

場所：京都大学原子炉実験所事務棟大会議室

講演申込み締め切り：12月28日(月)

参加申込み締め切り：1月8日(金)

(事務手続き上、出来るだけ早くお申込み下さい)

開催責任者(所外) 海老原充

(所内) 柴田誠一

本研究会は当初、平成20年度原子力基礎基盤イニシアティブ、研究炉・ホットラボ等活用プログラムとして採択された研究課題「京大炉(KUR)及びホットラボの利用高度化に関する研究」の一環として、即発ガンマ線分析(PGA)装置や短寿命核種分析用のステーションの準備・利用状況やその適用範囲を報告するとともに、従来の放射化分析法を利用した研究の展開を考える場として、上記のタイトルでの開催を予定しておりました。

しかし、KURの再開は、燃料搬送の遅れにより平成22年度に延期され、今年度におきましては、上記のイニシアティブ事業に関連した内容のみでの報告は困難な状況です。

そこで、今回の研究会では、京大炉のイニシアティブ事業に関する話題だけではなく、従来どおり放射化分析を用いた研究及びその応用分野に関する研究はもちろん、検出器に特化した話題、分析法の比較など、様々なテーマに関して講演を募集します。今のところ、海外の研究者2-3名による講演を予定しており、その講演内容については、決まり次第ご連絡させていただきます。

また本研究会では、大学院生のご講演も募集しております。発表できる段階にある研究から

研究活動の中間報告に至るまで、本研究会を発表の機会として是非ご活用ください。

以上のように一般講演を募集しますので、皆様におかれましては、積極的にご講演いただきますよう、よろしくおねがいたします。

この専門研究会の講演申込み締め切りは12月28日(月)、参加申込み締め切りは1月8日(金)です。

講演・参加希望の方は、下記の講演・参加申込書に記入の上、申込先までお送り下さい。御講演していただける方は、講演題目をお知らせ下さい。

本専門研究会は、放射化分析法に関する研究会として毎年継続して開催されております。なお、この専門研究会を放射化分析研究会「冬の学校」の活動の一部といたします。